

地域の活性化のための地方の港湾機能の充実

～ 重点港湾の選定について ～

政策提言先 国土交通省

政策提言の要旨

重点港湾の選定の視点である【地域拠点性】【取扱貨物量実績】のうち、地方の産業振興のためには【地域拠点性】に重きを置くべきと考えます。

加えて、【内航フィーダー網の整備効果】【基幹産業への寄与】【防災上の役割】【整備効果の早期発現】【港湾間の機能連携】の視点及び定期的な見直しも必要と考えます。

【政策提言の具体的内容】

- 1 地方の発展には、地域の拠点となる港湾整備の推進が重要です。【地域拠点性】
- 2 国内港湾の拠点化をより効果的なものにするためには、以下の視点による重点港湾の選定が必要だと考えます。
 - (1) 選定の視点
 - ① 輸送コストの削減効果の大きい港湾整備の推進。【内航フィーダー網の整備効果】
 - ② 国内基幹産業への資源・物資の安定供給に資する港湾整備の推進。【基幹産業への寄与】
 - ③ 防災上重要な役割を果たす港湾整備の推進。【防災上の役割】
 - ④ 投資効果を最大限に発揮するため、既存施設の有効活用や効果の早期発現が期待できるプロジェクトの推進。【整備効果の早期発現】
 - ⑤ 港湾の役割分担と相互連携の推進。【港湾間の機能連携】
 - (2) 重点港湾は、地域の経済状況等を考慮しながら、定期的な見直しが必要と考えます。
- 3 港湾計画に位置付けられた施設の中で、真に必要な施設は、計画的に整備すべきと考えます。

【政策提言の理由】

地方の港湾では、多くが整備途上であり、輸送コストの削減や、国内基幹産業への重要物資の安定供給に資するためには、継続した港湾整備が必要不可欠です。

現在未整備の港湾施設も、地域の発展のため、関係者の合意により港湾計画に位置付けられたものであり、早期整備が望まれています。

特に、地方の産業を振興するためには、地域における拠点港の整備が重要です。

【高知県担当課室】 土木部港湾・海岸課